

● 本マップをご利用の皆様へ

持ち歩きやすいようポケットサイズにしました。
以下の点に注意し、マナーを守って散策を
楽しみましょう！

6つの注意事項

- 1 散策ルートには、車での通行が不可能な箇所も含まれています。
- 2 車の交通量が多いところなど、まわりをよく注意して散策しましょう。
- 3 散策ルートには民家もあります。過剰な騒音は出さないでください。
- 4 火の用心をお願いします。
- 5 ごみや空き缶は持ち帰りましょう。
- 6 植物を採ったり、持ち帰ったりしないでください。

3つの拠点 十六橋水門・会津レクリエーション公園・強清水

この散策マップは、歴史ある十六橋水門とその周辺を散策することを目的として編纂しています。そこで十六橋水門、そして散策時に拠点施設となる会津レクリエーション公園と強清水について、簡単に説明します。

■十六橋水門

伝説には、空海が石塚16基に丸太を渡して橋にしたとあり、これが「十六橋」の橋名の起源と言われています。江戸時代には会津藩が丸太橋に替えて長さ三十三間（約60m）23径間の石橋を築きました。戊辰戦争（1868年）時には維新政府軍の進軍を阻止するべく会津藩はこの橋の拠点を試みましたが、あまりに強固であったために拠点を手間取り、その間に維新政府軍の進撃を許したとされています。

当時の明治政府より招かれたオランダの土木技術者ファンドールの指導監督のもと、猪苗代湖の水を郡山地域に運ぶための「安積疏水」と湖底の水位調整を行う「十六橋水門」が造られたことで、猪苗代湖の水は、湖の水位を変えずに郡山地域に流れるようになり、それが郡山の発展の礎となりました。

運柱は石材とレンガを組み合わせた舟形状の無筋構造で、大正3年に改築されましたが、現在供用されている水門は、日本橋古のものと言われており、平成14年10月に土木学会において近代土木遺産に認定されました。

■会津レクリエーション公園

国道49号沿いに整備された公園です。43.7haの広大な敷地に猪苗代湖周辺の豊かな自然と、会津地方の歴史や文化を生かした施設が整備されています。昭和61年（1986年）から20年の歳月をかけて、平成18年（2006年）4月に全面開園しました。

駐車場とトイレ（多目的トイレ含む）が完備しており、十六橋水門周辺散策の拠点となる公園です。園内は12月中旬から4月中旬まで冬期閉園となりますが、国道49号沿いの駐車場とトイレは、通年で24時間利用可能となっています。

■強清水

二本松裏街道沿いにある神の茶屋であり、白河街道との合流点からほど近い場所にあります。「ふくしま水三十選」（福島県測定）に選ばれた名水の場所で、まわりにはこの水を使った蕎麦を出すお店が数軒あり、十六橋水門周辺散策のもう一つの拠点となります。

3つの街道 二本松裏街道・二本松表街道・白河街道

■二本松裏街道

二本松街道は、若松城（会津若松市にある鶴ヶ城）下と本宮宿（現在の本宮市）を結ぶ街道です。本宮宿は江戸時代に二本松藩の支配下となったことから、会津地方ではこの街道を二本松に通じる道ということで二本松街道と呼ぶようになりました。

途中で2つに分かれており、大寺（現在の磐梯町役場付近）経由を二本松表街道（下街道）、その南側で三城湯（現在の野口英世記念館付近）経由を二本松裏街道（上街道）と呼びます。

従来ですが、英世が会津若松市内で左手の手首を受けた際、英世も二本松裏街道を歩いて行っていたでしょう。英世の母シカも、この街道を歩いて見舞いに行ったと思われます。

■二本松表街道

二本松表街道の北側を通る街道です。大寺（現在の磐梯町役場付近）などの宿駅があったことから、宿駅のない二本松裏街道よりも近世初期まで主要な街道であったようです。湖上運送が盛んになってくるなどして、二本松裏街道や白河街道の比重が高まっていきました。

■白河街道

二本松表街道沿いの音掛（くつかけ）峠付近から南へ下る会津と白河を結ぶ街道です。江戸時代には会津藩主の参勤交代に用いられました。豊臣秀吉が土佐守として白河街道の整備を命じており、伊達政宗もその工事にあたっています。

※詳しい位置関係は裏面の広域図を参照してください。



会津バス時刻表

白バス停→会津若松駅方面	
9:00	
10:20	
13:50	
15:50	
17:20（土日運休）	
会津若松駅→白バス停方面	
6:53	
10:43	
12:53	
15:43	
17:43	
18:53（土日運休）	

（平成20年7月現在）

歴史を歩いて訪ねてみませんか？



写真：十六橋水門

十六橋水門周辺
散策マップ



さあ、このマップを手に古道に沿って
会津の歴史散策の旅に出てみましょう



アクセス（会津レクリエーション公園）

- 自動車
 - 磐梯自動車道、猪苗代磐梯高原ICから国道49号を会津若松方面へ約9km
- 鉄道
 - 東北新幹線郡山駅乗り換え 磐越西線猪苗代駅下車、タクシー約15分

編集：猪苗代湖十六橋水門周辺整備計画懇談会

発行：福島県喜多方建設事務所

〒966-0901

喜多方市松山町鳥見山宇下天神6-3

TEL (0241) 24-5725

FAX (0241) 24-5729